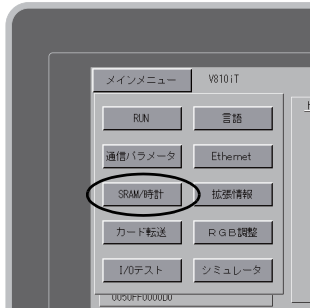


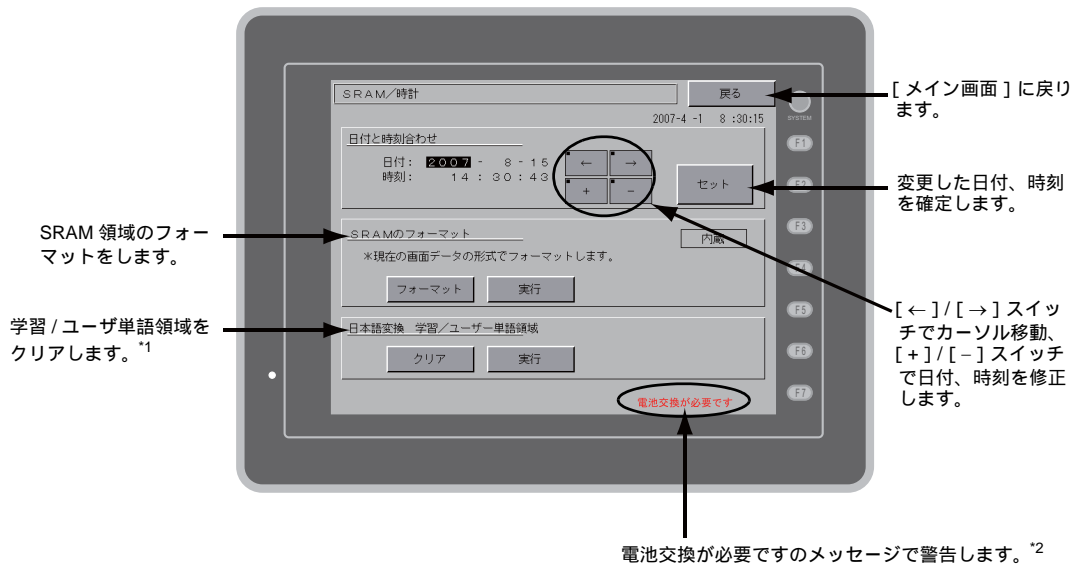
5. SRAM / 時計

[メインメニュー]内の[SRAM/時計]スイッチを押すと、[SRAM/時計]画面が表示されます。この画面では、V8シリーズ本体の内蔵時計を使用する場合に日付、時刻修正やSRAM領域フォーマット、日本語変換機能における学習/ユーザー単語領域のクリアを行います。

[メインメニュー]



[SRAM/時計]画面



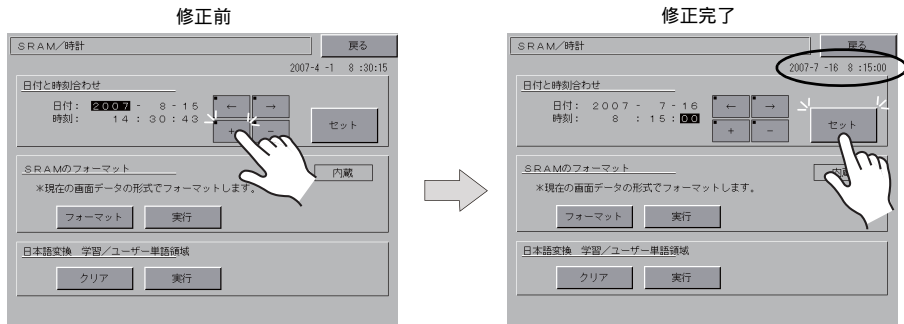
*1 V-SFT-5の[システム設定]の[日本語変換機能を使用する]にチェックを入れた場合に表示されます。設定方法については別冊『V8シリーズリファレンスマニュアル』を参照してください。

*2 必ず電池をセットしてください。電源が供給されないと時計やSRAMの内容が保持できません。

5-1. 日付と時刻合わせ

V8シリーズの内蔵時計を使用する場合に、この画面で修正可能です。
V8シリーズの内蔵時計を使用するか、PLC側の時計を読み込むかは、V-SFT-5の[システム設定]
[本体設定] [SRAM/時計] [SRAM/時計設定]ダイアログ [内蔵時計を使用する]にて
設定します。

1. [←]/[→]スイッチでカーソル移動し、[+]/[-]スイッチで日付、時刻を修正します。
2. 修正後、[セット]スイッチを押し、確定します。右上の時刻が更新されます。

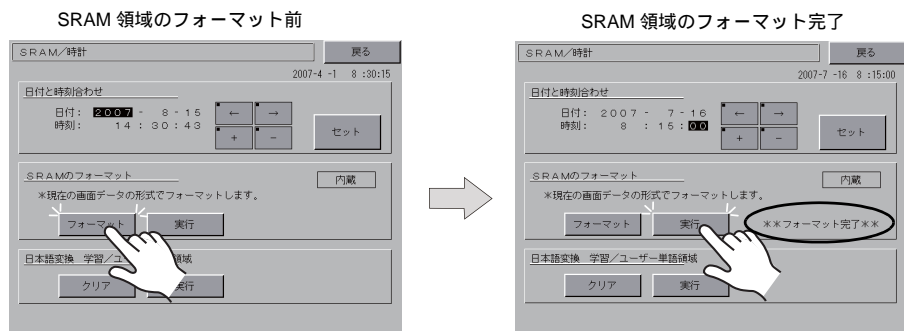


3. [戻る]スイッチで、[メイン画面]に戻ります。

5-2. SRAMのフォーマット

SRAM領域のフォーマットをします。
SRAM領域のフォーマットを行うと、前のデータ（SRAMに格納した履歴データ、内部メモリ\$Lなど）は消えてしまいます。細心の注意を払ってフォーマットを行ってください。

1. [フォーマット]スイッチを押し、次に[実行]スイッチを押します。
現在の画面データで設定されたSRAM領域の形式でフォーマットされます。フォーマットが完了すると「**フォーマット完了**」のメッセージが表示されます。



2. [戻る]スイッチで、[メイン画面]に戻ります。